

校長あいさつ

校長 吉田 祥

本校は、地域の願いによって、昭和18年4月に岩手県岩泉農業学校として創立され、昭和20年4月1日には岩手県立岩泉農業学校となり、その後、昭和24年に岩手県立岩泉高等学校と改称し、平成25年度には創立70周年を迎えました。この間本校は、小川、田野畑、小本の三分校を有し、岩泉及び田野畑地域の有為な人材育成において中心的な役割を果たし、県内外に1万人を超える優秀な卒業生を世に送り出してきました。

70年余りの歴史の中で「文武両道に励み礼節と勤労を尊ぶ」校風が築かれ、地域から多くの期待と支援をいただく中で、教職員が協働して生徒に感動と自己の変化を実感できる教育実践をとおり「地域を支え、地域に支えられる」学校としての活動を発展させて参りました。

さて、昨年8月末の台風10号豪雨災害に際しましては、岩泉町全域が甚大な被害を受けるとともに、被災した生徒もあり、約2週間にわたり休校にせざるを得ない状況でした。しかし、幸いにも本校生徒・教職員は、皆無事で学校施設も大きな被害はありませんでしたので、各方面皆様方からの温かいご支援と励ましのお言葉を頂戴して、昨年9月12日には教育活動を再開することができました。改めて心より御礼申し上げます。

今年4月7日には、47名の新入生を迎えて新たな1年がスタートいたしました。校訓である「立志 邁進 才知 共生」をもとに、生徒たちは学習、部活動、学校行事に熱心に取り組み、生き生きと充実した学校生活を送っております。また、今年度は、昨年度の災害のために中止せざるを得なかった地域と連携した体験活動を復活するとともに諸活動をとおして、岩泉町の復旧・復興と岩泉・田野畑地域振興の一助となれるように、取り組んで参りたいと考えております。

結びに、本校生徒及び教職員ともに、常日頃、岩泉・田野畑地域の方々からいただいております数多くのご支援に対する感謝の気持ちを忘れることなく、チーム岩泉高校として、地域とともに着実に歩んで参りますので、今後とも引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

平成29年5月